

平成 29 年度 (2017 年度)

甲賀広域行政組合 一般会計

歳入歳出決算成果説明書

平成 29 年度決算の概要

平成 29 年度 一般会計歳入歳出決算については、歳入総額 36 億 2,708 万円、歳出総額 35 億 7,355 万 9 千円で、歳入歳出差引額 5,352 万 1 千円となりました。

実質収支額 5,352 万 1 千円から、平成 28 年度の実質収支額 5,856 万 1 千円を差し引いた単年度収支は △504 万円となりました。

まず、歳入においては、前年度から 8,686 万 6 千円、2.34%の減となりました。

収入の 79.05%を占める構成市の負担金は、28 億 6,711 万 5 千円（甲賀市 18 億 7,125 万 5 千円、湖南市 9 億 9,586 万円）で、前年度から 1,407 万 1 千円の増（0.49%）となっています。

使用料及び手数料は、4 億 4,083 万 6 千円で前年度から 610 万 1 千円、1.4%の増となりました。公共下水道事業の進捗により、し尿処理手数料、浄化槽汚泥処分手数料が 634 万 7 千円の減となったものの、ごみ処分手数料で 1,394 万 6 千円の増（4.61%）となったことを主な要因とするものです。

国庫支出金では、ごみ処理施設長寿命化計画策定業務に係る循環型社会形成推進交付金 52 万 9 千円を収入しています。

組合債では、消防債として、高機能消防指令システム整備工事に 1 億 5,960 万円、化学消防自動車の更新に 4,660 万円、高規格救急自動車の更新に 2,450 万円を借り入れしました。

歳入

(千円)

科 目	平成 29 年度	平成 28 年度	差	前年度比	本年度構成比
1. 分担金及び負担金	2,867,115	2,853,044	14,071	0.49%	79.05%
議会関係負担金	680	623	57	9.15%	
総務関係負担金	79,966	76,508	3,458	4.52%	
滞納整理関係負担金	18,668	17,749	919	5.18%	
清掃関係負担金	664,113	677,365	△ 13,252	△ 1.96%	
水処理設備負担金	78,854	78,853	1	0.00%	
清掃関係建設負担金	165,195	166,445	△ 1,250	△ 0.75%	
消防関係負担金	1,848,642	1,821,975	26,667	1.46%	
消防関係建設負担金	10,997	13,526	△ 2,529	△ 18.70%	
2. 使用料及び手数料	440,836	434,735	6,101	1.40%	12.15%
行政財産使用料	1,469	1,545	△ 76	△ 4.92%	
し尿処理手数料	101,195	107,488	△ 6,293	△ 5.85%	
浄化槽汚泥処分手数料	12,886	12,940	△ 54	△ 0.42%	
ごみ処分手数料	316,186	302,240	13,946	4.61%	
消防手数料	9,100	10,522	△ 1,422	△ 13.51%	
3. 国庫支出金	529	0	529	100%	0.02%
衛生費補助金	529	0	529	100%	
4. 繰越金	58,561	58,020	541	0.93%	1.61%
繰越金	58,561	58,020	541	0.93%	
5. 諸収入	29,120	28,788	332	1.15%	0.80%
預金利子	4	8	△ 4	△ 50.00%	
雑入	29,116	28,780	336	1.17%	
6. 組合債	230,700	337,000	△ 106,300	△ 31.54%	6.36%
衛生債	0	11,200	△ 11,200	△ 100.00%	
消防債	230,700	325,800	△ 95,100	△ 29.19%	
7. 財産収入	219	2,359	△ 2,140	△ 90.72%	0.01%
物品売払代金	219	2,359	△ 2,140	△ 90.72%	
合 計	3,627,080	3,713,946	△ 86,866	△ 2.34%	100.00%

次に歳出においては、前年度と比較して 8,182 万 6 千円、2.24%の減となりました。

目的別にみると、議会費では、66 万 6 千円を支出し、前年度から 1 万 8 千円の増(2.78%)となりました。

総務費は、1 億 38 万 8 千円を支出し、前年度比 447 万 3 千円の増(4.66%)となりました。職員異動のほか、人事院勧告による改正等により、人件費が増加したことを主な要因とするものです。

衛生費は、歳出全体の 29.49%となる 10 億 5,379 万 8 千円を支出し、前年度からは 1,592 万 5 千円の減(△1.49%)となりました。職員異動による職員 1 人減により人件費が 1,047 万 2 千円減、公共下水道事業の進捗によるし尿汲み取り委託料の減、ごみ処理施設における薬剤使用量の減等から、物件費が 571 万 3 千円の減となったこと等によるものです。

消防費は、歳出全体の 54.36%となる 19 億 4,276 万 1 千円を支出し、前年度からは 8,651 万 5 千円の減(△4.26%)となりました。これは、平成 28 年度から平成 29 年度の 2 箇年事業の高機能消防指令システム整備工事及び施工監理にかかる事業費が前年度比 1 億 883 万 8 千円の減となったことを主な要因とするものです。

性質別にみると、歳出全体の 49.59%を占める人件費は、17 億 7,213 万 4 千円で、前年度比 2,076 万 3 千円の増(1.19%)となりました。人事院勧告による人件費の改正等により増額となったことを主な要因とするものです。

維持補修費は、2 億 9,870 万 2 千円で、1,626 万 3 千円の増(5.76%)となりました。これは、ごみ処理施設の屋根改修、消防本部庁舎落雷による修繕工事費用の増を主な要因とするものです。

普通建設事業費は、3 億 738 万円で、1 億 2,727 万 4 千円の減(△29.28%)となりました。これは、平成 28 年度から平成 29 年度の 2 箇年事業の高機能消防指令システム整備工事及び施工監理にかかる平成 29 年度支出分の減を主な要因とするものです。

公債費では、4 億 7,594 万 6 千円で、1,612 万 3 千円の増(3.51%)となりました。要因としては、平成 26 年度借入の白煙防止用空気予熱器、平成 27 年度借入の薬剤供給設備改修、水槽付消防ポンプ自動車、化学消防自動車、高機能消防指令システム実施設計の元金償還が新たに開始となったためです。

最後に、将来の財政負担となる地方債現在高及び債務負担行為額について、平成 29 年度末現在における地方債の現在高は、23 億 3,412 万 9 千円となり、前年度末と比べると 2 億 2,387 万 2 千円の減(△8.75%)となっています。

また、翌年度以降に支出予定の債務負担行為額は、1 億 7,313 万 4 千円となっており、これは、し尿処理施設運転管理業務委託(平成 32 年度まで) 9,743 万 4 千円及び市指定ごみ袋取扱い業務(平成 30 年度まで)7,570 万円にかかるものです。

歳出

(千円)

科 目	平成 29 年度	平成 28 年度	差	前年度比	本年度構成比
1. 議会費	666	648	18	2.78%	0.02%
人件費	457	470	△13	△2.77%	
物件費	209	178	31	17.42%	
補助費等	0	0	0	0	
2. 総務費	100,388	95,915	4,473	4.66%	2.81%
人件費	78,508	74,658	3,850	5.16%	
物件費	20,467	20,329	138	0.68%	
扶助費	885	510	375	73.53%	
補助費等	528	418	110	26.32%	
3. 衛生費	1,053,798	1,069,723	△15,925	△1.49%	29.49%
人件費	246,715	257,187	△10,472	△4.07%	
物件費	508,886	514,599	△5,713	△1.11%	
扶助費	1,990	2,620	△630	△24.05%	
維持補修費	285,452	276,487	8,965	3.24%	
補助費等	3,563	3,494	69	1.97%	
普通建設事業費	7,192	15,336	△8,144	△53.10%	
4. 消防費	1,942,761	2,029,276	△86,515	△4.26%	54.36%
人件費	1,446,454	1,419,056	27,398	1.93%	
物件費	145,478	150,396	△4,918	△3.27%	
扶助費	27,560	26,345	1,215	4.61%	
維持補修費	13,250	5,952	7,298	122.61%	
補助費等	9,831	8,209	1,622	19.76%	
普通建設事業費	300,188	419,318	△119,130	△28.41%	
5. 公債費	475,946	459,823	16,123	3.51%	13.32%
公債費	475,946	459,823	16,123	3.51%	
合 計	3,573,559	3,655,385	△81,826	△2.24%	100.00%
人件費	1,772,134	1,751,371	20,763	1.19%	49.59%
物件費	675,040	685,502	△10,462	△1.53%	18.89%
扶助費	30,435	29,475	960	3.26%	0.85%
維持補修費	298,702	282,439	16,263	5.76%	8.36%
補助費等	13,922	12,121	1,801	14.86%	0.39%
普通建設事業費	307,380	434,654	△127,274	△29.28%	8.60%
公債費	475,946	459,823	16,123	3.51%	13.32%

歳入の状況

※ 「頁」は、決算書(事項別明細書)のページを示しています。

歳入	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	収入済額 (円)	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 1. 議会関係負担金	680,000	680,000 (収入率 100.00%)	7

平等割 100%

甲賀市 340,000 円 (50.00%)
 湖南省 340,000 円 (50.00%)

歳入	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	収入済額 (円)	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 2. 総務関係負担金	79,966,000	79,966,000 (収入率 100.00%)	7

平等割 20% 人口割 80%

甲賀市 47,988,000 円 (60.01%)
 湖南省 31,978,000 円 (39.99%)

歳入	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	収入済額 (円)	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 3. 滞納整理関係負担金	18,668,000	18,668,000 (収入率 100.00%)	7

平等割 20% 徴収額割 20% 引継額割 60%

甲賀市 1,867,000 円 (10.00%)
 湖南省 16,801,000 円 (90.00%)

歳入	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	収入済額 (円)	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 4. 清掃関係負担金	664,113,000	664,113,000 (収入率 100.00%)	7

利用割 100%

甲賀市 456,312,000 円 (68.71%)
 湖南省 207,801,000 円 (31.29%)

歳入	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	収入済額 (円)	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 5. 清掃関係建設負担金	244,049,000	244,049,000 (収入率 100.00%)	7

し尿処理施設水処理設備整備事業負担金 78,854,000 円

平等割 20% 人口割 20% 利用割 60%
 甲賀市 57,201,000 円 (72.54%)
 湖南省 21,653,000 円 (27.46%)

清掃関係建設負担金 165,195,000 円

平等割 20% 人口割 80%
 甲賀市 99,134,000 円 (60.01%)
 湖南省 66,061,000 円 (39.99%)

歳入	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	収入済額 (円)	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 6. 消防関係負担金	1,848,642,000	1,848,642,000 (収入率 100.00%)	9

消防関係基準財政需要額割 100%
 甲賀市 1,199,954,000 円 (64.91%)
 湖南省 648,688,000 円 (35.09%)

歳入	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	収入済額 (円)	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 7. 消防関係建設負担金	10,997,000	10,997,000 (収入率 100.00%)	9

所在地の市 100%
 甲賀市 8,459,000 円
 湖南省 2,538,000 円

歳入	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	収入済額 (円)	頁
	2. 使用料及び手数料 1. 使用料 1. 行政財産使用料	1,360,000	1,469,113 (収入率 108.02%)	9

衛生関係 379,298 円
 消防関係 1,089,815 円

歳入	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	収入済額 (円)	頁
	2. 使用料及び手数料 2. 手数料 1. 清掃手数料	419,696,000	430,267,250 (収入率 102.52%)	11

し尿処理手数料 101,194,490 円

従量 20L ごとに 240 円

臨時 1 回につき従量手数料に加算 720 円

浄化槽汚泥処分手数料 12,886,330 円

1. 8kL 積載車 1 台 1,030 円

3. 6k1 積載車 1 台 2,060 円

ごみ処分手数料 (現年度分) 316,081,830 円

(過年度分) 104,600 円

家庭系 指定袋によらないもの 10kg ごとに 50 円

事業系 指定袋によらないもの 10kg ごとに 220 円

ごみ処分手数料決算内訳表

(円)

	予算現額	調定額	収入額	不納欠損	収入未済額
ごみ処分手数料	309,836,000	316,186,430	316,186,430	0	0
現年度分	309,732,000	316,081,830	316,081,830	0	0
過年度分	104,000	104,600	104,600	0	0

歳入	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	収入済額 (円)	頁
	2. 使用料及び手数料 2. 手数料 2. 消防手数料	8,000,000	9,099,500 (収入率 113.74%)	11

危険物許認可事務手数料 9,013,500 円

り災証明手数料等 86,000 円

歳入	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	収入済額 (円)	頁
	3. 国庫支出金 1. 国庫補助金 1. 衛生費国庫補助金	529,000	529,000 (収入率 100.00%)	11

衛生センター第2施設（ごみ処理施設）長寿命化計画策定業務委託 事業費 3,110 千円

国庫補助額 : 529 千円

循環型社会形成推進交付金

交付対象額 1,587 千円 × 1/3 → 529 千円

一般財源 : 2,581 千円

歳入	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	収入済額 (円)	頁
	4. 繰越金 1. 繰越金 1. 繰越金	58,561,000	58,561,347 (収入率 100.00%)	11

議会関係 44,895 円

総務関係 2,769,295 円

滞納関係 1,006,555 円

清掃関係 36,334,106 円

清掃関係建設(水処理設備) 1,047 円

清掃関係建設 3,081 円

消防関係 18,401,752 円

消防関係建設 616 円

歳入	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	収入済額 (円)	頁
	5. 諸収入 1. 預金利子 1. 預金利子	30,000	3,949 (収入率 13.16%)	13

指定金融機関 滋賀銀行水口支店

歳入	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	収入済額 (円)	頁
	5. 諸収入 2. 雑入 1. 雑入	25,121,000	27,575,055 (収入率 109.77%)	13

雇用保険掛金	27,149 円	県防災ヘリコプター運航調整交付金	1,000,000 円
建物共済金	6,445,440 円	県防災ヘリコプター運航連絡協議会派遣元助成金	6,014,629 円
車両関係保険金	1,278,785 円	防火管理講習受講料	914,000 円
コピー代	14,270 円	防災管理講習受講料	27,000 円
電話代	35,045 円	新名神高速道路支弁金	9,314,100 円
消防関係広告料	210,000 円	互助会電気代	22,000 円
団体保険事務手数料	769,323 円	古紙類の売却	110,388 円
遺失物拾得金	350 円	自賠償保険、自動車損害共済保険還付金	23,980 円
し尿くみとり券取扱業務負担金	108,840 円	重量税還付金	5,700 円
市指定ごみ袋広告料	720,000 円	過年度給与遡及返金	534,056 円

歳入	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	収入済額 (円)	頁
	5. 諸収入 2. 雑入 2. 弁償金	1,173,000	1,541,122 (収入率 131.38%)	13

事務局公用車の事故に伴う弁償金	362,352 円
水口消防署救急車の事故に伴う弁償金	1,173,370 円
湖南中央消防署化学車の事故に伴う弁償金	5,400 円

歳入	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	収入済額 (円)	頁
	6. 組合債 1. 組合債 1. 消防債	230,700,000	230,700,000 (収入率 100.00%)	15

高機能消防指令システム整備事業 総事業費 : 544,190.40 千円

(平成 28 年度～平成 29 年度の 2 か年事業)

平成 29 年度事業費 217,676.16 千円 (総事業費の 40%)

防災対策事業債

整備工事 起債対象(215,136.00 千円-4,860.00 千円) × 充当率 75% → 157,700 千円

施工監理 起債対象 2,540.16 千円 × 充当率 75% → 1,900 千円

起債額合計 : 159,600 千円

一般財源 : 58,076.16 千円

化学消防車(更新) 総事業費 : 53,460 千円

施設整備事業債(一般財源化分)

起債対象 49,995 千円 × 1/3 × 充当率 100% → 16,600 千円

一般事業債(一般分)

起債対象(49,995 千円 - 16,600 千円) × 充当率 90% → 30,000 千円

起債額合計 : 46,600 千円

一般財源 : 6,860 千円

高規格救急車(更新) 総事業費 : 27,324 千円

施設整備事業債(一般財源化分)

起債対象 26,354 千円 × 1/3 × 充当率 100% → 8,700 千円

一般事業債(一般分)

起債対象(26,354 千円 - 8,700 千円) × 90% → 15,800 千円

起債額合計 : 24,500 千円

一般財源 : 2,824 千円

歳入	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	収入済額 (円)	頁
	7. 財産収入 1. 財産売払収入 1. 物品売払収入	0	219,496 (収入率 - %)	15

鉄スクラップの売払い

219,496 円

歳出の状況

※ 「頁」は、決算書(事項別明細書)のページを示しています。

歳出	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	支出済額 (円)	頁
	1. 議会費 1. 議会費 1. 議会費	724,000	666,175 (執行率 92.01%)	17

議会費からは、組合議会活動に要する経費で、議員報酬、費用弁償、その他議会の開会に要する費用を支出しています。

平成 29 年度においては、定例会 2 回、臨時会 3 回の計 5 回を開催しました。

その議決事件は、次のとおりです。

人件費(組合議会議員 10 人)	議員報酬	457,181 円
費用弁償		12,831 円
その他	図書追録、郵送料、会議録反訳等	196,163 円

《議決事件》

H29. 7. 5 平成 29 年第 2 回甲賀広域行政組合議会臨時会

- ・平成 29 年度甲賀広域行政組合一般会計補正予算 (第 1 号)
- ・財産の取得について (化学消防自動車Ⅱ型)
- ・財産の取得について (高規格救急自動車)

H29. 9. 26 平成 29 年第 3 回甲賀広域行政組合議会定例会

- ・平成 29 年度甲賀広域行政組合一般会計補正予算 (第 2 号) の専決処分につき承認を求めることについて
- ・平成 29 年度甲賀広域行政組合一般会計補正予算 (第 3 号) の専決処分につき承認を求めることについて
- ・甲賀広域行政組合行政手続条例の制定について
- ・平成 28 年度甲賀広域行政組合一般会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成 29 年度甲賀広域行政組合一般会計補正予算 (第 4 号)

H29. 11. 24 平成 29 年第 4 回甲賀広域行政組合議会臨時会

- ・甲賀広域行政組合監査委員の選任につき同意を求めることについて

H29. 12. 26 平成 29 年第 5 回甲賀広域行政組合議会臨時会

- ・甲賀広域行政組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・甲賀広域行政組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・平成 29 年度甲賀広域行政組合一般会計補正予算 (第 5 号)

H30. 3. 28 平成 30 年第 1 回甲賀広域行政組合議会定例会

- ・甲賀広域行政組合手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- ・平成 29 年度甲賀広域行政組合一般会計補正予算 (第 6 号)
- ・平成 30 年度甲賀広域行政組合一般会計予算

歳出	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	支出済額 (円)	頁
	2. 総務費 1. 総務管理費 1. 一般管理費	83,048,000	81,166,031 (執行率 97.73%)	17

総務費 一般管理費からは、総務部門の人件費の他、組合全般に係る人事・給与、財務・会計等の管理事務に要する経費、情報セキュリティ対策等に要する経費等を支出しています。

人件費(正副管理者、委員報酬及び職員7人)

報酬、給料、手当(児童手当除く)、共済費 61,854,867円
例規集管理

システム使用料、データ更新委託 1,963,440円

人事給与管理

システム賃借料、保守委託 1,929,744円

人事評価

人事評価支援委託 240,686円

※ 人事評価支援委託費用については、任命者ごとに按分しており、別に消費税から1,184,914円を支出しています。

公文書管理

文書管理支援業務委託 745,200円

情報セキュリティ対策

支援業務委託 984,960円

職員間情報共有(グループウェア)

システム使用料 498,960円

財務会計

システム使用料・賃借料、保守委託 2,306,160円

顧問弁護士

顧問弁護士委託料 1,263,240円

地方公会計

地方公会計(統一的な基準)支援委託 504,900円

組合ネットワーク・データセンター

データセンター使用料、組合ネットワーク管理委託、サーバー・ネットワーク機器賃借料 2,702,160円

ホームページ

サイト使用料、システム賃借料 1,044,696円

歳出	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	支出済額 (円)	頁
	2. 総務費 2. 徴税費 1. 滞納整理費	19,674,000	18,848,531 (執行率 95.80%)	23

総務費 滞納整理費からは、滞納整理業務に従事する職員の人件費、滞納者管理システムに要する経費等を支出しています。

構成市において滞納繰越された市税・督促手数料及び延滞金の徴収並びに滞納処分の執行に関し、構成市から引き継ぐものですが、それぞれの市における市税の徴収・滞納整理に関する施策の違いから、平成26年度からは、湖南省分のみに対応を行っています。

人件費(正規職員2人・非常勤職員1人)

給料、手当(児童手当除く)、共済費及び報酬 16,503,903円

滞納者管理システム

システム賃借料、保守委託 1,456,833円

その他

費用弁償、文具類、図書・追録、印刷製本、郵 467,795円

送料、電話使用料、指定金融機関取扱手数料、

健康診断委託

		平成29年度			平成28年度		
		引継額 (円)	徴収額 (円)	徴収率 (%)	引継額 (円)	徴収額 (円)	徴収率 (%)
湖南省	市県民税	43,726,631	11,047,454	25.26	24,343,763	5,826,286	23.93
	法人市民税	0	0	-	737,520	524,200	71.08
	固定資産税	22,244,822	8,098,420	36.41	22,656,219	6,596,371	29.12
	軽自動車税	2,360,499	555,099	23.52	932,968	176,710	18.94
	国民健康保険税	52,658,871	7,631,173	14.49	36,190,777	6,491,569	17.94
	計	120,990,823	27,332,146	22.59	84,861,247	19,615,136	23.11

※構成市に直接納付された収入を含んでいます。

※徴収額は、本税についてのみです。督促手数料及び延滞金を除いています。

※引継額は、年度中に確定するため、前年度引継額に係る収入が含まれます。

歳出	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	支出済額 (円)	頁
	2. 総務費 3. 監査委員費 1. 監査委員費	497,000	373,616 (執行率 75.17%)	25

総務費 監査委員費からは、監査実施に要する経費で、監査委員の報酬、都市監査委員会の会費、負担金等を支出しています。

平成 29 年度においては、地方自治行政における公正と効率的な行政実現のため、次のとおり監査委員による現金出納検査、定期監査、決算審査等が実施されました。

また、監査機能の充実、職員の能力向上を図るため、監査委員及び事務局職員が、都市監査委員会の総会・研修会等へ参加しています。

人件費(監査委員 2 人)

報酬 149,342 円

旅費・通送料等

174,274 円

都市監査委員会会費・負担金

50,000 円

H29. 4. 24 現金出納検査

H29. 6. 14 現金出納検査・定期監査(議会総務関係)

H29. 8. 18 現金出納検査・決算審査

H29. 10. 10 現金出納検査・定期監査(消防関係)

H29. 12. 25 現金出納検査・定期監査(滞納整理関係)

H30. 2. 23 現金出納検査・定期監査(衛生関係)

H29. 4. 14 滋賀県都市監査委員会事務局長会議 (湖南広域行政組合)

H29. 5. 19 滋賀県都市監査委員会総会・研修会 (甲賀市)

H29. 5. 26 近畿地区都市監査委員会総会・研修会 (大阪府箕面市)

H29. 6. 19 滋賀県都市監査委員会職員研修会 (高島市)

H29. 8. 4 滋賀県都市監査委員会代表監査委員情報交換会 (甲賀広域行政組合)

H29. 8. 24, 25 全国都市監査委員会総会・研修会 (東京都)

H29. 10. 20 滋賀県都市監査委員会第 2 回事務局長会議 (米原市)

H29. 11. 16, 17 北陸・東海・近畿三地区共催都市監査事務研修会 (新潟県上越市)

H29. 11. 22 滋賀県都市監査委員会委員研修会 (近江八幡市)

H30. 1. 19 滋賀県都市監査委員会職員研修会 (栗東市)

H30. 2. 9 滋賀県都市監査委員会代表監査委員・事務局長会議・研修会 (長浜水道企業団)

歳出	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	支出済額 (円)	頁
	3. 衛生費 1. 清掃費 1. 清掃総務費	401,566,000	392,318,348 (執行率 97.7%)	27

衛生費 清掃総務費からは、衛生部門職員の人件費、し尿の収集運搬業務の委託費、排ガス、水質等の分析業務委託に係る経費等を支出しています。

また、平成 29 年度においては、稼働後 23 年目となるごみ処理施設の長寿命化をはかるため、環境省の「廃棄物処理施設長寿命化総合計画作成の手引き」に基づき、「長寿命化計画」を策定しました。

主な経費

人件費(正規職員 30 人・非常勤職員 2 人)

給料、手当(児童手当除く)、共済費及び報酬 246,715,167 円

し尿の収集、運搬業務委託

収集・運搬業務委託、収集量確認事務委託 116,998,398 円

分析業務委託

ダイオキシン類濃度、排ガス、水質等の測定・分析業務委託 6,160,320 円

長寿命化計画策定業務

事業費 3,110,400 円

財源内訳 : 国庫補助金 529,000 円

一般財源 2,581,400 円



衛生センター第 1 施設・第 2 施設

歳出	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	支出済額 (円)	頁
	3. 衛生費 1. 清掃費 2. し尿処理費	122,319,000	120,096,777 (執行率 98.18%)	31

衛生費 し尿処理費においては、衛生センター第1施設で行っているし尿、浄化槽汚泥の処理に要する経費を支出しています。

し尿処理施設の運転管理業務については、本組合行財政改革基本方針に基づく民間活力の効率的な利用の観点をもまえ、平成27年度から民間事業者に全面的に委託しています。

し尿処理施設運転管理業務委託 27,540,000円

※ 平成27年度からの3箇年の契約期間満了に伴い、平成29年度から平成32年度までの債務負担行為(限度額97,434千円)を設定しております。

2トンダンプ車の更新



し尿処理施設 2トンダンプ車

し尿処理施設の汚泥運搬用に使用している2トンダンプ車は、平成9年式の経過年数20年の車両で、老朽化が進んでいたため更新しました。

事業費 4,082,400円

主な経費

光熱水費	22,982,926円
薬剤費	16,755,572円
消耗品費	7,854,851円
燃料費	622,346円
設備整備・修繕費	28,343,626円

(平成29年度に実施した主な設備修繕)

前処理装置点検整備工事(し尿系列)	(4,428,000円)
汚泥処理設備点検整備工事	(7,128,000円)
投入調整槽攪拌装置整備工事	(2,376,000円)
一軸ねじポンプ整備工事	(2,430,000円)
硝化槽曝気装置No.2整備工事	(1,944,000円)

生し尿及び浄化槽汚泥処理量

	種類	平成 29 年度(kL)	平成 28 年度(kL)	対前年率(%)
甲賀市	生し尿	6,965.66	7,328.74	95.05
	浄化槽汚泥	16,585.00	16,760.99	98.95
	小計	23,550.66	24,089.73	97.76
湖南市	生し尿	1,462.14	1,628.00	89.81
	浄化槽汚泥	3,115.03	3,047.14	102.23
	小計	4,577.17	4,675.14	97.90
計	生し尿	8,427.80	8,956.74	94.09
	浄化槽汚泥	19,700.03	19,808.13	99.45
	合計	28,127.83	28,764.87	97.79

歳	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	支出済額 (円)	頁
出	3. 衛生費 1. 清掃費 3. ごみ処理費	546,917,000	541,382,977 (執行率 98.99%)	33

衛生費 ごみ処理費においては、衛生センター第2施設で行っている可燃ごみ等の処理に要する経費を支出しています。

ごみ処理施設は、平成7年度の稼働から23年目となる施設であり、施設の延命化及び長期安定稼働を目指し、今年度、長寿命化計画を策定し、平成32年度から4年間をかけ、基幹的設備改良事業を計画しています。

また、施設の維持管理の技術上の基準を満たし、施設性能を維持し、安定した処理を継続していくために、毎年、定期的に点検を行い、その際、整備補修が必要な機械設備について、適時、補修工事を実施しています。

屋根改修

ごみ処理施設は、老朽化による雨漏れが生じていました。

管理棟、連絡用渡り廊下、倉庫棟、車庫棟の屋根をカバー工法により全面改修しました。

事業費 18,228,240 円



ごみ処理施設屋根改修

主な経費

光熱水費	95,455,800 円
薬剤費	32,165,298 円
消耗品費	38,961,119 円
燃料費	3,220,565 円
焼却灰処分費	71,201,338 円
(大阪湾広域臨海環境整備センターへ搬入)	
大阪湾フェニックス焼却灰処分手数料	(35,643,888 円)
焼却灰運搬委託	(35,557,450 円)
設備整備・修繕費	258,807,762 円
(平成 29 年度に実施した主な定期点検整備及び設備修繕)	
前期定期点検整備工事	(104,652,000 円)
後期定期点検整備工事	(89,964,000 円)
1、3系焼却炉制御・監視計装置点検整備及び 全系調節計交換工事	(3,888,000 円)
3系調量機ケーシング補修工事	(3,780,000 円)
ごみクレーンA・B号機補修工事	(3,240,000 円)
空調設備改修工事	(3,132,000 円)
ごみクレーンB号機トルクモータ更新工事	(2,916,000 円)
薬剤供給設備エアーノッカー追設工事	(2,700,000 円)
2系スライドゲート更新工事	(2,592,000 円)
冷却塔補修工事	(2,592,000 円)

可燃ごみ処理量

	種類	平成 29 年度 (t)	平成 28 年度 (t)	対前年率 (%)	一人当たりごみ量	
					(kg/年)	(g/日)
甲賀市	家庭系	13,848.03	13,543.42	102.25	258	708
	事業系	9,774.00	10,259.68	95.27		
	小計	23,622.03	23,803.10	99.24		
湖南市	家庭系	8,651.46	8,626.49	100.29	255	699
	事業系	5,369.22	5,528.91	97.11		
	小計	14,020.68	14,155.40	99.05		
計	家庭系	22,499.49	22,169.91	101.49	257	705
	事業系	15,143.22	15,788.59	95.91		
	合計	37,642.71	37,958.50	99.17		

歳出	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	支出済額 (円)	頁
	4. 消防費 1. 消防費 1. 常備消防費	1,598,839,000	1,583,784,197 (執行率 99.06%)	37

消防費 常備消防費においては、消防職員に係る人件費、研修費、旅費、貸与品費、また、署々間をつなぐ回線をはじめとする通信運搬費、庁舎管理費等の経費を支出しています。

人件費(消防職員 192 人)

給料、手当(児童手当除く)、共済費(社会保険料除く) 1,446,453,809 円

警防関係

平成 29 年中の火災件数は、63 件で前年に比べ 22 件の減少となりました。市別の内訳は、甲賀市 44 件、湖南市 19 件となっており、うち高速道路に係るものが 6 件となっています。火災種別の内訳は、建物火災が 23 件で全体の約 37%を占め、以下林野火災が 10 件、車両火災が 16 件、その他の火災が 14 件となっています。火災損害額は 73,518 千円、火災による死者は 1 人、負傷者は 2 人となっています。

火災件数	平成 29 年	平成 28 年	対前年率
甲賀市	44 件	64 件	68.75%
湖南市	19 件	21 件	90.48%
高速道路(内数)	(6 件)	(6 件)	
計	63 件	85 件	74.12%

救急発生件数は、5,716 件で前年に比 272 件の増加となりました。甲賀市 3,611 件、湖南市 1,986 件、新名神高速道路 113 件、管轄外 6 件となっています。事故種別では、急病が 3,713 件で全体の約 65%と一番多く、次いで一般負傷 774 件、交通 635 件となっています。

救急出動件数	平成 29 年	平成 28 年	対前年率
甲賀市	3,611 件	3,496 件	103.29%
湖南市	1,986 件	1,824 件	108.88%
高速道路	113 件	119 件	94.96%
管轄外	6 件	5 件	120.00%
計	5,716 件	5,444 件	105.00%

救助発生件数は、121 件で前年から 7 件増加しました。甲賀市 64 件、湖南市 40 件、新名神高速道路 17 件となっています。事故種別では、交通事故が 61 件で全体の約 50%で一番多く、次いで建物 29 件、機械事故 6 件、その他事故 24 件となっています。

救助出動件数	平成 29 年	平成 28 年	対前年率
甲賀市	64 件	72 件	88.89%
湖南市	40 件	26 件	153.85%
高速道路	17 件	14 件	121.43%
計	121 件	114 件	106.14%

その他の災害（調査・警戒・水防・救急支援等を総称してその他の災害としています。）の総発生件数は、479件で前年から42件増加しています。甲賀市251件、湖南市120件、高速道路105件、管轄外3件となっています。災害種別では、2号調査（火災と紛らわしい通報、怪煙（炎）の上昇等）が89件、警戒59件、その他331件、水防0件となっています。

その他出動件数	平成29年	平成28年	対前年率
甲賀市	251件	234件	107.26%
湖南市	120件	102件	117.65%
高速道路	105件	96件	109.38%
管轄外	3件	5件	60.00%
計	479件	437件	109.61%

通信関係

119番受信件数は、8,553件で、前年から1,290件増加しました。その内携帯電話からの受信件数は4,143件です。通報種別では、救急が5,099件、その他問い合わせ737件、通報訓練402件となっています。

	平成29年	平成28年	対前年率
119番受信件数	8,553件	7,263件	117.76%
内 携帯電話	4,143件	3,114件	133.04%

また、救急医療案内(0748-62-3799)の利用状況は、292件で前年から38件減少しています。科目別では、小児科122件、内科44件、整形外科30件となっています。

	平成29年	平成28年	対前年率
救急医療案内件数	292件	330件	88.48%

予防関係

火災を未然に防ぎ、万が一出火しても被害を最小限にするための初期消火体制を確立することは、火災予防上非常に重要です。

平成29年度は、住宅防火対策の推進と地域防災力の向上へ向けた取組の促進、住宅用消火器を始めとした住宅用防災機器・防災品等の普及推進、住宅における防災対策の推進及び地域防災力の向上へ向けた取組促進について重点的に取り組みました。



防火訪問を実施

春・秋に全国的に実施される火災予防運動時には、通勤時間帯に消防本部前で街頭啓発活動を実施し、火災予防思想の一層の高揚を図りました。また、各地域の民生委員の方々とともに高齢者をはじめとした要配慮者等のお宅に訪問し、火気の使用状況の確認などを行い、住宅防火について指導を実施し、安心・安全に暮らしていただけるよう、防火訪問を実施しました。



消防本部前で街頭啓発活動を実施

歳出	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	支出済額 (円)	頁
	4. 消防費 1. 消防費 2. 消防施設費	358,234,000	356,438,980 (執行率 99.50%)	43

消防費 消防施設費においては、消防車両等 36 台に係る消耗品、燃料費、点検整備費用、通信指令システムに係る保守管理費用、火災・救助・救急活動等に必要な備品、消耗品等の経費を支出しています。また、平成 28 年度から実施している高機能消防指令システムの整備工事が完了しました。

平成 29 年度の主な事業は次のとおりです。

高機能消防指令システム整備工事

通信指令システムは、消防業務を遂行する上で最も重要な施設です。円滑な 119 番覚知と出動指令を常に求められる通信指令装置は、平成 12 年 4 月の運用開始から 17 年が経過し、老朽化とともに修理の頻度が増えている状況にありました。平成 28 年度から 2 箇年事業により整備された高機能消防指令システムは、通報から現場到着までの時間短縮だけでなく、災害現場の状況をリアルタイムに把握し、今まで以上に迅速な災害対応が可能となりました。

総事業費 : 544,190,400 円
 平成 29 年度事業費 : 217,676,160 円 (総事業費の 40%)

財源内訳

起債額 (防災対策事業債)

: 整備工事 157,700,000 円
 施工監理 1,900,000 円
 一般財源 : 58,076,160 円



高機能消防指令システム整備

化学消防自動車Ⅱ型の更新



水口消防署配備 化学消防自動車Ⅱ型

平成 8 年 10 月の配備から 20 年が経過した化学消防自動車は老朽化が進んでいました。

更新車両は、平成 30 年 2 月 26 日に水口消防署に配備され、化学消防自動車の特徴である油火災への対応だけでなく、圧縮泡消火装置を装備することで、水利状況の乏しい地域での普通火災にも対応できるようになりました。

事業費 53,460,000 円

財源内訳 :	起債	16,600,000 円	(施設整備事業債 一般財源化分)
	起債	30,000,000 円	(一般事業債 一般分)
	一般財源	6,860,000 円	

高規格救急自動車の更新

更新対象の高規格救急自動車は、平成 20 年 1 月の配備後 9 年が経過し、走行距離は 17 万キロを超えていたため、修理などの対応期間を少なくさせ、日常業務の円滑化を図る必要がありました。

平成 29 年 11 月 14 日に水口消防署土山分署に配備完了した更新車両は、傷病者をより安全に搬送するため、走行性能、機能性を考慮するとともに車内で高度な救命処置が行えるものとなっています。



水口消防署土山分署配備 高規格救急自動車

事業費 27,324,000 円

財源内訳 :	起債	8,700,000 円	(施設整備事業債 一般財源化分)
	起債	15,800,000 円	(一般事業債 一般分)
	一般財源	2,824,000 円	

歳出	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	支出済額 (円)	頁
	4. 消防費 1. 消防費 3. 消防庁舎建設費	2,538,000	2,538,000 (執行率 100.00%)	45

湖南中央消防署耐震診断業務委託

歳出	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	支出済額 (円)	頁
	5. 公債費 1. 公債費 1. 元金	454,576,000	454,574,043 (執行率 100.00%)	45

平成 29 年度から、平成 26 年度借り入れのごみ処理施設白煙防止用空気予熱器、平成 27 年度借り入れのごみ処理施設薬剤供給設備、水槽付消防ポンプ自動車、化学消防自動車、高機能消防指令システム実施設計の元金償還が始まりました。

また、平成 29 年度をもって平成 19 年度借り入れの土山分署、平成 22 年度借り入れの水槽付消防ポンプ自動車に係る償還が終了しています。

衛生関係 11 件 280,423,142 円

- H16 資源化設備整備事業
- H17 資源化設備整備事業
- H19 大阪湾圏域広域処理場整備事業
- H20 大阪湾圏域広域処理場整備事業
- H21 大阪湾圏域広域処理場整備事業
- H22 水処理設備整備事業
- H23 水処理設備整備事業
- H24 水処理設備整備事業・白煙防止用空気予熱器
- H25 白煙防止用空気予熱器
- H26 白煙防止用空気予熱器 (新規)
- H27 薬剤供給設備 (新規)

消防関係 10 件 174,150,901 円

- H9 消防本部・水口消防署
- H10 消防本部・水口消防署 (財政融資資金借入分)
- H14 信楽消防署
- H16 甲賀分署・湖南石部分署
- H23 高規格救急自動車 2 台

- H24 水槽付消防ポンプ自動車・高規格救急自動車
- H25 水槽付消防ポンプ自動車・消防救急デジタル無線実施設計
- H26 消防救急デジタル無線
- H26 高規格救急自動車
- H27 水槽付消防ポンプ自動車・化学消防自動車・高機能消防指令施設実施設計
(新規)

歳	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	支出済額 (円)	頁
出	5. 公債費 1. 公債費 2. 利子	21,574,000	21,371,944 (執行率 99.06%)	47

平成 29 年度から、平成 28 年度借り入れの井戸改修工事、水槽付消防ポンプ自動車、高機能消防指令システム整備事業に係る利子の支払いが始まりました。

衛生関係 12 件 13,053,206 円

H28 井戸改修工事 (新規)

消防関係 11 件 8,318,738 円

H28 水槽付消防ポンプ自動車 2 台、高機能消防指令システム整備 (新規)

歳	科目(款・項・目)	予算現額 (円)	支出済額 (円)	頁
出	6. 予備費 1. 予備費 1. 予備費	1,779,000	0 (執行率 - %)	47